

1学期「流行おくれ」

社会科見学に行くときに着る流行のスカートを買ってほしいとねだる主人公のまゆみの姿を通して、節度ある生活を送るために大切なことはどんなことなのかを考えました。

子供たちは、「わがままばかり言っているのはよくない。」「ほしいからと言って、すぐを買うのはおかしい。」「我慢することが大切だと思う。」などと、考えを積極的に発言し、意見を交流しました。

2学期 11月「ブランコ乗りとピエロ」

ブランコ乗りのサムとピエロが、自らがサーカス団のスターだと対立をしていました。

サーカスの初日、サムは自分の演技時間を勝手にのぼしてしまいました。それに対して、ピエロは怒ります。しかし、サムの演技後の姿を見たあと、怒りが消え始め、考え直し、サムを受け入れました。

子供達に、
「なぜピエロからサムを憎む気持ちが消えたのでしょうか。」
と、問いかけると、

「尊敬できると思ったから。」

「サムも頑張っていると感じたから。」

「サムをすごいと認めたから。」

など、たくさんの考えを交流することができました。

授業の最後では、自分が相手と意見や考えが合わなかったときは、話をよく聞くことや話し合うこと、相手の立場になって考えることなどが大切だと振り返りました。

相手と意見や考えが合わない人に対しても、相手の見方や考え方を尊重する大切さに気付ける時間となりました。